農問研ニュース 第16号

2016年7月8日

◆本号の内容

- 1. 学会賞について (2015年度結果報告と 2016年度推薦募集)
- 2. 若手研究者研究助成事業について (2016年度募集)
- 3. 2016年度春季大会が開催されました
- 4. 2016年度秋季大会について (開催案内、個別報告・分科会募集)
- 5. 2016年度常幹体制が決定しました
- 6. 2016 年度総会議事要旨
- 7. 事務局からの発送物について

1. 学会賞について (2015年度結果報告と 2016年度推薦募集)

学会賞選考委員会における厳正な審査の結果、2016年3月27日(日)の幹事会において次の作品に対し2015年度農業問題研究学会学会賞が授与されることに決まりました。

細山隆夫著『農村構造と大規模水田経営-北海道水田作の動き』北海道地域農業研究所学術 叢書、農林統計出版、2015年6月。

なお、農業問題研究学会では 2016 年度も「農業問題研究学会賞」(学術賞・奨励賞) の 推薦を募集します。

2011 年度から、学術賞と奨励賞が揃って授与されていません。会員の皆様は学会賞の選考対象を推薦することができます。学会ホームページ上の推薦書にて積極的にご応募ください。締切は2016年10月31日(月)です。

2. 若手研究者研究助成事業について(2016年度募集)

2013 年度総会において創設された「若手研究者研究助成事業」について、2016 年度事業の募集を開始します。若手会員の皆さんの積極的な応募をお待ちしております。また、周囲に応募条件を満たす若手会員の方がいらっしゃれば、ぜひ応募を促していただきたいと思います。

締切は 2016 年 10 月 31 日 (月)、会員歴 2 年以上で、2017 年 4 月 1 日時点で 22 歳以上 35 歳以下の会員が応募できます。詳しい内容や必要書類については、学会ホームページをご覧ください。なお、本事業の財源の一部には、名誉会員の方々から頂いた会費の前払い分が充当されています。

3. 2016 年度春季大会が開催されました

2016年3月28日(月)に、秋田県立大学において2016年度春季大会が開催されました。 主要水田地帯における農業構造の変動とその行方をテーマに、各地の実態を踏まえた報告 と議論がなされました。詳細は下記囲み記事の通りです。

【日時】 2016年3月28日(月) 9:30~17:30

【場所】 秋田県立大学 秋田キャンパス

【大会テーマ】 「主要水田地帯における農業構造の変動とその行方 - 農政転換、低米価下における担い手形成と農地利用の動き-」

【座長】 荒井 聡 (岐阜大学)

【報告】 第1報告

「北海道の水田中核地帯における地域農業構造変動と大規模経営の諸相」 菅原 優(東京農業大学))

第2報告

「東北における水田農業の担い手形成と展開条件-秋田県の集落営農法人の 事例分析を通じて-」 椿 真一(秋田県立大学)

第3報告

「新潟県内のいくつかの集落営農の展開から見る地域水田農業再編の方向」 伊藤 亮司(新潟大学)

第4報告 「九州水田地帯における農業構造の変動と集落営農」

品川 優(佐賀大学)

【コメンテーター】 第1コメンテーター 西川 邦夫(茨城大学) 第2コメンテーター 小林 元(広島大学)

4. 2016 年度秋季大会について (開催案内、個別報告・分科会募集)

2016年度秋季大会の開催日・開催校が決まりましたので、お知らせいたします。

【日時】 2016年11月3日(木・祝)

【会場】 東京農業大学 世田谷キャンパス

秋季大会では午前の部において個別報告、午後の部において分科会を実施いたします。 学会ホームページに募集要項を掲載しましたので、会員の皆様の積極的なご応募をお待ち しております。なお、個別報告の登録、分科会の申請共に、2016 年 8 月 31 日 (水) が締 切となっております。

5. 2016 年度常任幹事会の体制について

本年 5 月 15 日 (日) に開催された第 1 回常任幹事会において、2016 年度の体制が下記のように決まりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

代表幹事
山崎 亮一(東京農工大学)

編集委員会担当(編集委員長) 小野 智昭(農林水産政策研究所)

学会賞·研究助成担当(学会賞選考委員長) 石井 圭一(東北大学) 大会企画担当 橋口 卓也(明治大学)

大会事務担当 澤田 守

(農業・食品産業技術総合研究機構)

事務局担当 小野 史(日本農業経営大学校)

庶務担当 西川 邦夫 (茨城大学)

6. 2016 年度総会議事要旨

2016年3月28日(月)に、秋田県立大学において2016年度通常総会が開催されました。 主要な議事の内容は以下の通りです。

(1)報告事項

- ・2015 年度の大会開催状況、幹事会開催状況、常任幹事会開催状況等について報告があった。
- ・編集委員会の開催状況、会誌発行状況(2号発行)について報告があった。
- ・会員数とその増減について報告があった。

2015 年度期首: 219 人→2015 年度期末: 216 人 (入会者: 5 人 退会者: 8 人) 2016 年度期首: 209 人 (会員資格喪失者: 7 人)

・会費納入状況について報告があった。

2015年度の会費納入率は75.0% (昨年度69.7%)

長期滞納者は、5年分未納者7人、4年分未納者3人、3年分未納者5人

(2) 承認事項

- ・2015年度決算案について承認された。
- ・幹事の任期に関する会則第13条、14条についての改定が承認された。
- ・2016年度新体制(幹事会・編集委員会・会計監査)について承認された。
- ◆新幹事(24名)

【北 海 道】・小池(相原) 晴伴(酪農学園大学)・杉戸克裕(北海道農業研究センター)

【 東 北 】·石井圭一(東北大学)·佐藤加寿子(秋田県立大学)

· 横山英信(岩手大学)

【 関 東 】・小野史(日本農業経営大学校)・小林茂典(農林水産政策研究所)

- ・澤田守(農業・食品産業技術総合研究機構)・神代英昭(宇都宮大学)
- ・友田滋夫(農村開発企画委員会 ・西川邦夫(茨城大学)
- ・橋口卓也(明治大学)・橋詰登(農林水産政策研究所)
- · 平林光幸(農林水産政策研究所)· 山崎亮一(東京農工大学)

【北陸・中部】・徳田博美(三重大学)・槇平龍宏(名古屋経済大学)

【 近 畿 】·千葉典(神戸市外国語大学) · 久野秀二(京都大学)

【中国・四国】・池本良教(広島国際学院大学)・香月敏孝(愛媛大学)

【九州・沖縄】・磯田宏(九州大学)・山浦陽一(大分大学)

【代表幹事指名】 · 小野智昭(農林水産政策研究所

◆編集委員会関係

· 新編集委員長(任期:2016年度) 小野智昭(農林水産政策研究所)

・新編集委員(任期:2016~18 年度) 江川章(中央大学) 鈴村源太郎(東京農業大学)

◆会計監査 曲木若葉(農林水産政策研究所) · 宮田剛志(高崎経済大学)

(3) 討議事項

- ・2016年度の事業計画が承認された。
- ・2016年度予算案が承認された。

(4) その他

・学会賞が授与された。

7. 事務局からの発送物について

会員のみなさまへの発送物について、学会誌、会費請求、大会案内を除いてホームページでの告知に切り替えることを、2014年度春季大会時の総会で決議いたしました。本件は昨年1年間の周知期間を経て、今年度から実施します。若手研究者研究助成事業、学会賞、大会個別報告・分科会の応募に際しては、ホームページから書類をダウンロードしてください。事務局の負担軽減のため、ご理解くださいますようお願いいたします。

【連絡先】農業問題研究学会事務局

TEL: 03-5213-4330 FAX: 03-5213-4331 ((一財) 農政調査委員会内 担当: 竹井)

 $E\text{-}mail:jimukyoku@noumonken.sakura.ne.jp}$